

JTB協定旅館ホテル連盟 総会開催記念対談



第2部

週刊 観光 経済 新聞
宿泊・旅行業・運輸・自治体(観光全般)

単価アップへ価値づくり



JTB協定旅館ホテル連盟 会長 福田朋英氏

「(司会)編集部 板津昌豊 2015年度の国内旅行市場を振り返ると、

高橋 昨年の振り返りの前に、4月の「平成28年熊本地震」において、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。また、多くの会員施設様、従業員の方々がご家族、並びに九州全体に大きな被害を受けられたことに対し、重ねてお見舞いを申し上げます。 さて、昨年の営業概況としては総じて堅調に推移した。国内旅行の好調を支えた大きな要素の一つ

が、北陸新幹線開業の効果だ。これは絶大なものがあった。また「ふるさと旅行券」に代表される地方創生事業は、特に宿泊施設に

とって非常に押し上げ要因となった。他には、一般企業の業績が好調で、インセンティブ旅行を始めとして、法人需要も旺盛だった。訪日インバウンドは2千万人規模にまで来ているので、訪日効果は非常に大きなものがあった。 福田 火山の噴火など自然災害、特に、直接被害よりは風評被害が多かった年という印象だ。4月には熊本地震が起きた。これまでに自然災害が発生するたびにJTBがいろいろな形で助けられた

宿泊増売450億円 目指せ



JTB 社長 高橋広行氏

「JTBがこんな取り組みをするとならば、450億円増売を目指す。その取り組みは、これまで以上に、地域振興に注力する必要がある。また、JTBの販

中、スポーツリソースを広げていきたい。 福田 地方財政が逼迫し医療費の負担が相当高額になっているので、スポーツによって健康増進を図ろうとする首長が結構いる。スポーツの参加、観光を観光にまで結び付けられる仕掛けを受け皿作りをJTBと一緒に進めたい。 JTBは旅の総会を前に会員に向けてメッセージを。 福田 100年を目標して旅の改革を進め、会員の役に立つ組織にしたい。支店の皆さんと一緒にやっていかねばならないので、ご協力をお願いしたい。旅館経営者、観光客、ファミリーや旅の連立といった旅の連立のイメージもぜひ活用してほしい。 高橋 JTBと旅の連立は旅の連立共同だ。ウイン&ウインの関係を前提に共に手を携えてやっていきたい。その大前提は宿泊販売を伸ばし続けることだ。4500億円を目指し、頑張っていきたい。

「訪日」「地域振興」に注力

訪日 旅の連がインバウンドの大切さを感じて動き始めたのが08年。インバウンド委員会を立ち上げて、インバウンド委員会の役割を強化し、試行錯誤を繰り返して、14年からは、JTBや関係機関と連携を図る「インバウンドタイプ作戦」を進めている。訪日旅行客を迎える上で、ロングステイに耐える観光地作りも、これから必要だ。泊2食付にとわらずその街の食を堪能して、あるいは、泊まっている旅館とは

「高橋」は、これから価格より価値を重視していくので、付加価値のある商品を作ること。一番重要なのが、最もお客さまに近い販売側の声を聞き、仕入側が商品を作り、商品は造成箇所も一体になってプロモーションして売っていくこと。この製販一体の概念を浸透させた。仕入強化策の一つは、買い取りだ。ハイリスケ、ハイリターンで売り切らなければマイナスが生じる緊張感を感じながら仕入を完

「高橋」は、これから価格より価値を重視していくので、付加価値のある商品を作ること。一番重要なのが、最もお客さまに近い販売側の声を聞き、仕入側が商品を作り、商品は造成箇所も一体になってプロモーションして売っていくこと。この製販一体の概念を浸透させた。仕入強化策の一つは、買い取りだ。ハイリスケ、ハイリターンで売り切らなければマイナスが生じる緊張感を感じながら仕入を完

株式会社 JTB総合研究所 JTB Tourism Research & Consulting Co. 代表取締役社長 野澤 肇 TEL: 03-6722-0700(代) FAX: 03-6722-0753 www.tourism.jp

Jtb Communication Design 想像を超えた、創造を。 Best Solution, Best Partner. 2016年4月、株式会社JTBコミュニケーションズ、株式会社ICS... JTBCコミュニケーションデザイン 検索